

2024年3月28日

報道関係者各位

「MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄に選定 各業種からESG格付けの相対的に高い企業が選定

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員:竹内啓)は、GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が採用するESG(環境、社会、ガバナンス)投資の主要指標である「MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄に選定されました。

今回の選定により、当社はGPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が採用する6つのESG指数(国内株)のうち、4つ※1の構成銘柄に選定されたこととなります。当社は今後も、環境や社会の課題解決に向けた取り組みを通じた企業成長や企業価値向上を目指していきます。

※1 他3つは、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」(2022年8月より構成銘柄再選定)、「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」(2018年より選定)、「Morningstar 日本株ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数」(2023年6月選定)

2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

MSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名称の使用は、MSCIまたはその関連会社による当社への後援、保証、販促には該当しません。
MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI指数の名称およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

■ MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数について

「MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数」は、米国のMSCI(モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル)社が提供するESG投資インデックスです。

「MSCI 日本株 IMI指数」を親指数とし、各業種内でESG評価に優れた企業により構成される指数で、2024年1月時点で、516社が選定されています。当社は最新のMSCI ESGレーティングにおいて「A」評価を獲得しました。

▶ MSCI 社「MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数」WEBサイト

<https://www.msci.com/our-solutions/indexes/nihonkabu-esg-select-leaders-index>

■ 当社のESGに関する取り組み

当社グループはサステナビリティを経営の主軸として捉え、社会課題や環境変化が当社グループに与える影響をリスクと機会の両面から分析・評価することで、当社グループが特に重点的に取り組むべき課題を大東建託グループ「7つのマテリアリティ(重要課題)」として特定しています。

特定した「7つのマテリアリティ」に対し、2023年6月にKPIを設定し、進捗を管理するとともに、2030年に向けた中期目標を定め、目標達成に向けて取り組みを推進しています。

今後もマテリアリティ達成に向けて、当社グループ全従業員が主体となりさまざまな施策に取り組んでいくことで、企業価値向上と社会課題解決の両立を目指します。

▶大東建託グループのマテリアリティ(重要課題) <https://www.kentaku.co.jp/corporate/csr/materiality.html>

▶外部基準等への賛同・参画、外部評価 <https://www.kentaku.co.jp/corporate/csr/gaibu.html>

■ 大東建託株式会社 会社概要

所在地 : 東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー
代表者 : 代表取締役 社長執行役員 竹内啓
設立 : 1974年6月20日
資本金 : 29,060百万円
グループ会社 : 22社※2
拠点数 : 639拠点※2(主要グループ3社計)
従業員数 : 17,851名※2(グループ連結)
事業内容 : 建物賃貸事業の企画・建築、不動産の仲介・管理、およびガス供給などの関連事業
Webサイト : <https://www.kentaku.co.jp/>
決算情報 : 売上/1兆6,576億円、営業利益/1,000億円(2023年3月期)

※2 2023年3月31日時点

大東建託グループ 7つのマテリアリティ



本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 広報部 / TEL | 03-6718-9174 / メール | koho@kentaku.co.jp